

淀川河川敷工事計画に対する請願申請書

平成14年 3月18日

淀川水系流域委員会

委員長 芦田和男様

請願申請人 大阪都府外少年野球連盟

代表



外少年野球5球団、11,326名連署

添付書類

- ① 請願地付近見取図
- ② 青少年の現状・意識等についてのアンケート調査(子ども・大人)の結果について【大阪市市民局青少年対策課編集発行】
- ③ 請願署名簿(11,326人署名)

請 願 書

新世紀の幕開けと共に、今地球上では 私たちが考えられなかった戦争が始まりその影響で、住宅や教育施設が破壊され何の関係もないこどもたちが犠牲者となり、戦争の巻きぞえで大怪我をしても治療介護されずに死んでいくこどもたち、餓死により死んでいくこどもたち、また国内に目を向けますと今までにない不況の嵐で各企業ではリストラがされ、再就職するにも困難で収入を閉ざされた家庭のこどもたちが進学を断念し就職するにも不況で就職採用されずに非行化していく現象が多いことは私たちの地域だけではないと思います。時代を担う青少年が心身ともに健やかに成長することは我々大人たち全ての願いでございますが、青少年をとりまく社会環境は様々な問題を抱え少子化、核家族化などといった現象から起こる家庭問題、いじめや不登校最近では覚醒剤乱用など多種多様な問題が山積みされておりこのような世界はもとより国内情勢が続く中、今のこどもたちは「私たちが住んでいる地球は、日本は、良い国だ！」と胸を張って言えるこどもたちはどれくらいいるのでしょうか？

我々、少年野球球団は、営利を目的としない団体であり各役員、指導者も奉仕の精神で野球を通じて青少年の健全育成のため日々精進致し、少年野球を通じて創造性豊かな人材育成を目指し社会貢献する奉仕の精神・道徳教育の充実を図り次世代を担う青少年たちの健全育成を目的としての球団運営を推進いたしております。現在河川敷工事を予定されておられる地域には、野球を通じて青少年の健全育成をはかっております球団は6球団あり、そのこどもたちは、「高校野球で甲子園に出場したい！僕はプロ

野球選手になりたい！将来大リーガー選手になりたい！」と非行にはしることなく小さな胸に大きな夢と希望を抱いて一生懸命野球に取りくんでいる青少年たちばかりでございます。今、河川敷工事計画実施により青少年たちからグラウンドを撤去されてしまいますと青少年たちの「夢をかたちに！」できないばかりか私たち大人も長期的な視野をもって家庭・学校・地域の関係者が青少年健全育成のお手伝いできないことになりませんかと存じます。

本年度より小中学校は週休2日制になりその青少年たちが暮らします私たちの愛するまち大阪市では「スポーツパラダイス大阪」を提唱されておられます。しかしながら、そのスポーツする公園広場等がスポーツ人口と反比例して少なく、公園に行きましてもホームレス生活の大人達が公園を占領し青少年たちとのトラブルが社会問題にもなっておりますのはご承知のとおりです。どれだけ、青少年たちにとりましてひとつでも多くのグラウンド・運動場等が必要であるということは本件添付書面②の大阪市によります調査「青少年の現状・意識等についてのアンケート調査（子ども・大人）の結果について（34、35頁参照）」により明確な回答がでております。

是非とも国土交通省の行政機関に本件をお取り上げ戴きたく昨年12月に「国土交通省近畿地方整備局淀川工事事務所、事務所長 官本博司様」宛に本件申請するように国土交通省近畿地方整備局淀川工事事務所毛馬出張所、所長様よりご指示頂き申請に至りました。

国土交通省関係管理職員の方々より説明会を開催して頂きご面談協議させて頂きましたところ本件及び河川敷施工等の計画に関しましては、「淀川水系流域委員会」にて協議、審議決定する旨のご案内を賜りまして、改めまして本件を「淀川水系流域委員会」に申請させて頂きます。

ご賛同していただけます方々の熱き意志（添付書面③請願署名簿提出）をもって下記のとおり請願致しますので何卒よろしくお取りはからいますようお願い申し上げます。

記

請願地：大阪市都島区大東町3丁目、大阪市旭区赤川4丁目、
淀川河川公園毛馬地区・城東貨物線鉄橋付近

1. 河川工事完了後現行のまま、青少年健全育成を目的とした少年野球場として使用させてください。
2. 現行のまま、青少年健全育成を目的とした少年野球場として使用できない場合は、現行地域近郊地を青少年健全育成を目的とした少年野球場として確保させてください。

請願申請人

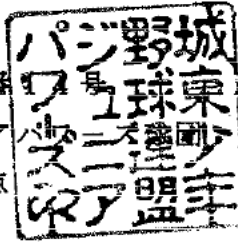
大阪市旭区高殿6丁目1番16号
日本少年野球連盟 大阪都島少年硬式野球協会
請願地 別添付近見取図 E地点



代表 小林 恵 二



大阪市都島区都島本通5丁目2番
城東少年野球連盟 城東ジュニア
請願地 別添付近見取図 A地点



代表 田中 満 啓



大阪市城東区野江3丁目2番10号
城東少年野球連盟 城東グリーンフェニックス球団
請願地 別添付近見取図 B地点

代表 桑島 一 輝

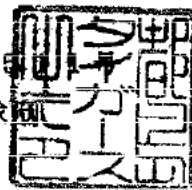


大阪市城東区鳴野東3丁目7番15号
城東少年野球連盟 城東コスモボーイズ球団
請願地 別添付近見取図 C地点

代表 勝田 哲 司



大阪市都島区友濃町1丁目5番61-1
都島少年軟式連盟 都島タイガース球団
請願地 別添付近見取図 D地点



代表 奥澤 俊 夫



大阪市東淀川区東淡路3丁目6番1-104号
エバークリンス球団
請願地 別添付近見取図 F地点

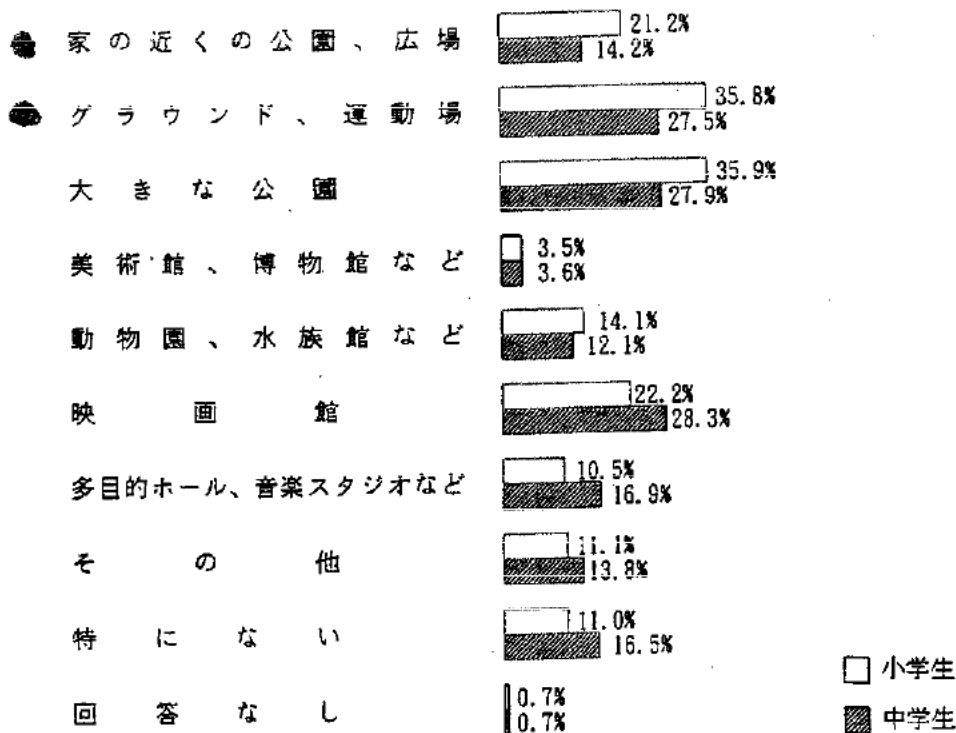
監督 松本 重 俊



5-2. 増えてほしいと思う遊び場について

友だちとの交遊関係などは以上のとおりであるが、増えたらよいと思う遊び場〔問20〕を2つまできいた結果をまとめると、図40のとおりであり、「小学生」では、「(大阪城公園、長居公園くらいの) 大きな公園」(35.9%)と「(野球・サッカーなどができる) グラウンド、運動場」(35.8%)とをあげたものが多く、以下、「映画館」の22.2%、「家の近くの(小さな)公園、広場」の21.2%、「動物園、水族館など」の14.1%、「多目的ホール、音楽スタジオなど」の10.5%の順で、「美術館、博物館など」は3.5%にとどまっているが、「その他」が11.1%あり、また11.0%が「特にない」としている。他方、「中学生」の場合は、「映画館」の28.3%、「(大阪城公園、長居公園くらいの) 大きな公園」の27.9%、「(野球・サッカーなどができる) グラウンド、運動場」の27.5%などとしたものが多く、以下「多目的ホール、音楽スタジオなど」の16.9%、「家の近くの(小さな)公園、広場」の14.2%、「動物園、水族館など」の12.1%の順で、「美術館、博物館など」はやはり3.6%にとどまり、「その他」が13.8%、「特にない」が16.5%となっている。

図40 増えたらよいと思う遊び場について



湖沼・河川の水質の保全に関する意見

湖沼・河川における動力船に排気に係る化学物質汚染対策

湖沼、河川に対する、水質汚濁に関する水質汚濁防止法より企業等の点源に対する規制、監視は厳しく行われており、水道水源（取水）の水質管理は水道事業者により一定の化学物質については行われている。しかし、非点源からの汚染の監視、その他の化学物質に関する監視は十分ではない。

2001年、環境団体調査により水上バイクより排出された未燃焼ハイオクガソリンによる汚染と考えられる化学物質 MTBE（メチルターシャリーブチルエーテル）が琵琶湖の水から高濃度で検出され、環境こだわり県によって、琵琶湖の水上バイク遊興水域はじめてベンゼンが検出された。また、その後旧運輸省、関係業界により1999年に、環境基準の1.8倍のベンゼンが琵琶湖で検出されていたが、管理者である環境こだわり県にすら報告されていなかったことが判明した。

現行法令に基づく、環境こだわり県の対応は琵琶湖は閉鎖性水域であるにもかかわらず将来にわたる長期的な影響、琵琶湖に近畿1400万の水がめであり、日本人の9人に1人がこの水を飲んでいる点、藻類、貝類、魚類、鳥類等生態系への影響、プレジャーボート数の増加、何の総量規制ない点などが考慮されておらず、海外の調査、規制状況は参考とされておらず危機管理の上、問題がある。このままでは、厚生労働省によるエイズ等の医薬品事件や農水省によるBSE事件と同じ構図で被害がででからの対応になりかねない。

この問題については、既に海外において詳細な調査研究が行われており、湖沼等閉鎖性水域および、水道水源では、MTBE、多環芳香族炭化水素（PAHs）を含む有害化学物質を放出し、多大な環境負荷を生じる水上バイクの全面禁止等の厳しい措置がとられている。

特に燃焼後の排気ガスには、強い発がん性や内分泌攪乱作用をもつ多環芳香族炭化水素（PAHs）等の残存性の高い化学物質がふくまれ、将来にわたる低質、魚介類を含む琵琶湖の水環境への影響が懸念される。また、プレジャーボートの抱える潜在的環境問題は、水質以外にも騒音、安全、湖岸・海岸環境破壊、生態系への影響、大気汚染、など多岐にわたり、浅瀬を航行するときの底質の巻き上げによる生態系への影響も懸念される。このように、湖沼・河川の環境に将来にわたり重大な被害を与えることが明白にあるにもかかわらず、問題を先送りしてきた環境こだわり県にあっては、まだ、地域協議会をもうけ住民に責任の一部をおしついたり、禁止することもせずはまだ税金を使って、モニタリングを行うような方針を示している。

水質でいえば、プレジャーボートによる汚染は「移動点源汚染」であり、従来の工場排水を対象とした水質基準等では対応できないが、これらの問題点を明らかにし、水環境保全の新しい理念を提示することが必要である。

2001年4月よりPRTTR法が施行され、化学物質の環境への排出量の把握が強化されたが、湖沼においてはその閉鎖性を考慮するとより一層、化学物質の排出源、流入及び発生量の把握と管理が求められる水俣病の例を見るように、化学物質による水質汚染は密かに進行し、被害がでるまでわからないか、修復不能にいたった後に発見され多大な損害が生じることが予想される。

21世紀=環境の世紀には、予防の原則だった調査と非点源に対する環境影響評価が必要である。

動力船に関する具体的な対策（案）

- ① エンジン、排気機構別のエンジン規制、排ガス規制
- ② 利用目的別の総量規制または、出力規制

参考文献：将来的な検討を含むタホ湖の2ストロークエンジン規制根拠となる文献アドレス

<http://www.trpa.org/Boating/MWC%20EA.pdf>

以上

4 木 都 第 3 0 号
平成 1 4 年 4 月 3 日

淀川水系流域委員会
委員長 芦田 和男 様

京都府木津町長 宮本 裕三



淀川水系流域委員会への意見について

陽春の候 益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今後 20～30 年間の具体的な河川の整備内容を示す「河川整備計画」に答申される貴「淀川水系流域委員会」に次のとおり本町の意見を具申いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 平成 10 年度に「木津町水辺と歴史の回廊整備構想」を策定しております。
(別紙参照)

本町の「第 3 次総合計画」において、「本町は、木津川の水運を活用して栄えた町であり、木津川は今も住民にとってまちのシンボルである。」と位置づけ、うるおいのある河川整備を行うとしております。また、本町の都市計画マスタープランにおいても、「町の主要な水辺空間である木津川を、町のアメニティ形成の広域軸とし、生態系の回復、住民の接近性の確保、歴史的な面影の再生など、総合的な環境整備を進める」としております。

- 2 上記のように木津川河川敷の整備は、本町のまちづくりにとって重要な施策ではありますが、住民の生命と暮らしを守るための治水が最優先されるべきと考えています。

淀川水系流域委員会淀川部会
部会長 寺田 武彦 様

京都府木津町長 宮本 裕三



淀川水系流域委員会への意見について

陽春の候 益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、今後20～30年間の具体的な河川の整備内容を示す「河川整備計画」に答申される貴「淀川水系流域委員会」に次のとおり本町の意見を具申いたしますので、よろしくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

- 1 平成10年度に「木津町水辺と歴史の回廊整備構想」を策定しております。
(別紙参照)

本町の「第3次総合計画」において、「本町は、木津川の水運を活用して栄えた町であり、木津川は今も住民にとってまちのシンボルである。」と位置づけ、うるおいのある河川整備を行うとしております。また、本町の都市計画マスタープランにおいても、「町の主要な水辺空間である木津川を、町のアメニティ形成の広域軸とし、生態系の回復、住民の接近性の確保、歴史的な面影の再生など、総合的な環境整備を進める」としております。

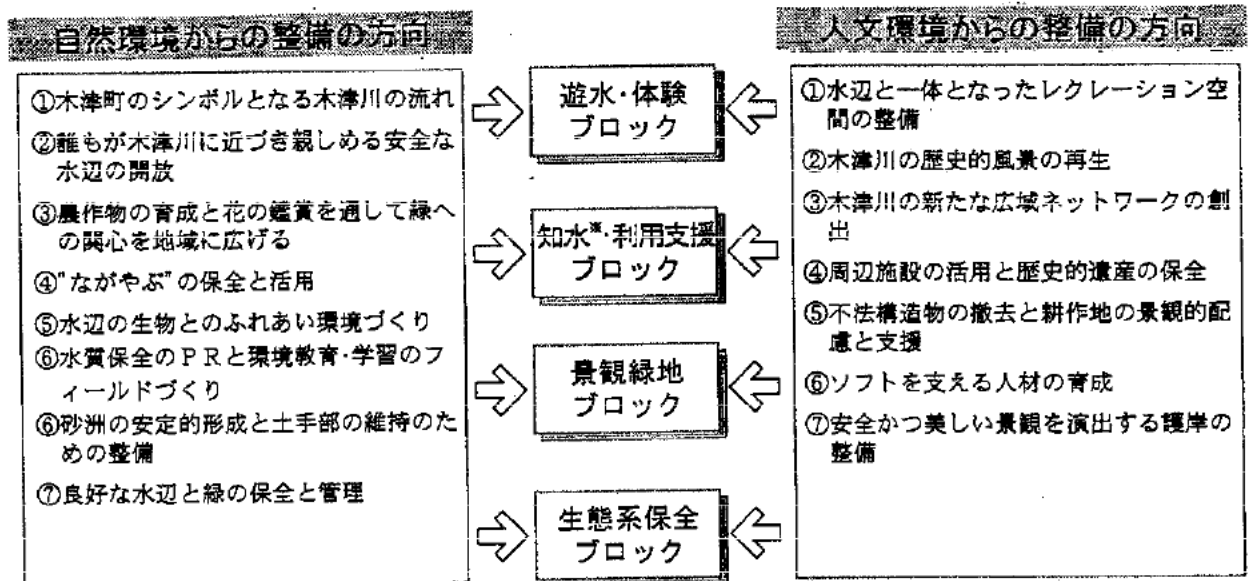
- 2 上記のように木津川河川敷の整備は、本町のまちづくりにとって重要な施策であります。住民の生命と暮らしを守るための治水が最優先されるべきと考えています。

■ 木津町水辺と歴史の回廊整備構想策定調査

京都府相楽郡木津町

3) 整備の方向とブロック区分

人の水辺での活動と自然の植生・生態系を両立した空間づくりを実現するために、環境特性の評価から、自然環境と人文環境、それぞれから見た整備の方向の検討を行なう。そこからブロック区分を行ない、この河川敷エリアにおける具体的な整備の目的と支援方策を提案する。



※知水・河川の歴史的・文化的背景や現在の生態的な機能などの知識を深めることを指す。

□ブロック区分

○遊水・体験ブロック

現況の河川空間特有のポテンシャルを生かした整備ならびに支援を行なうブロックとする。船着場や体験学習施設などレクリエーション活動の場や、誰もが水に親しめる水辺づくりを行ない、積極的な利用を図る。

○知水・利用支援ブロック

利用者が快適にレクリエーションが行なえるための支援や、周辺に点在する史跡や歴史街道を結びつけるブロックとする。駐車場やトイレ、案内施設などの活動支援施設の整備と、木津川や周辺の町の歴史を伝える歴史散策の開催や木津川渡し船の再現などのイベントを展開していく。

○景観緑地ブロック

現況の耕作地や緑地を活用し、木津川の景観形成を行なっていくブロックとする。耕作地の管理や支援、整備による住民同士の交流や、自転車道や散策道など線的な地形に合わせた動線の中で草花の植栽により木津川の季節感の演出を行なう。

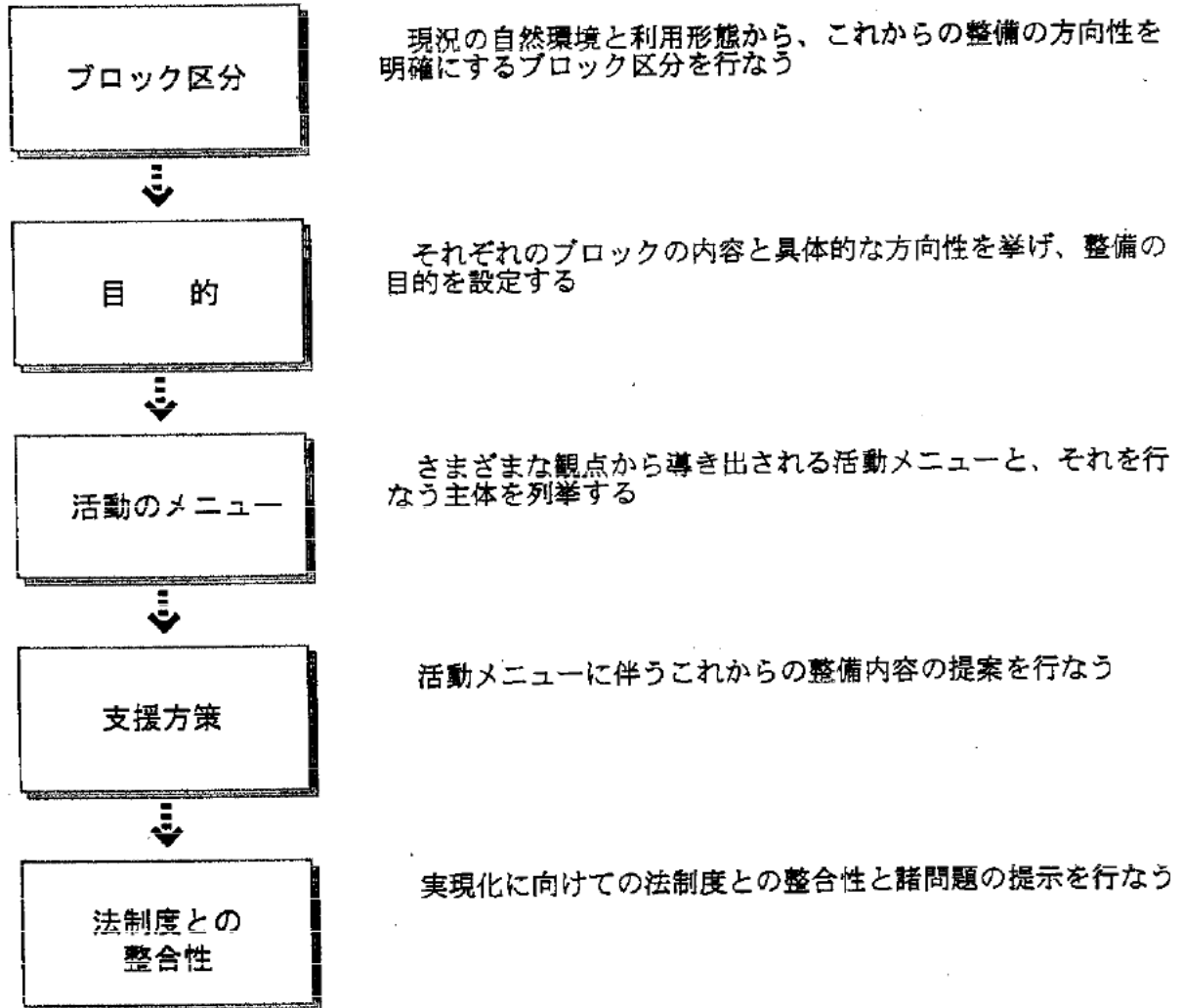
○生態系保全ブロック

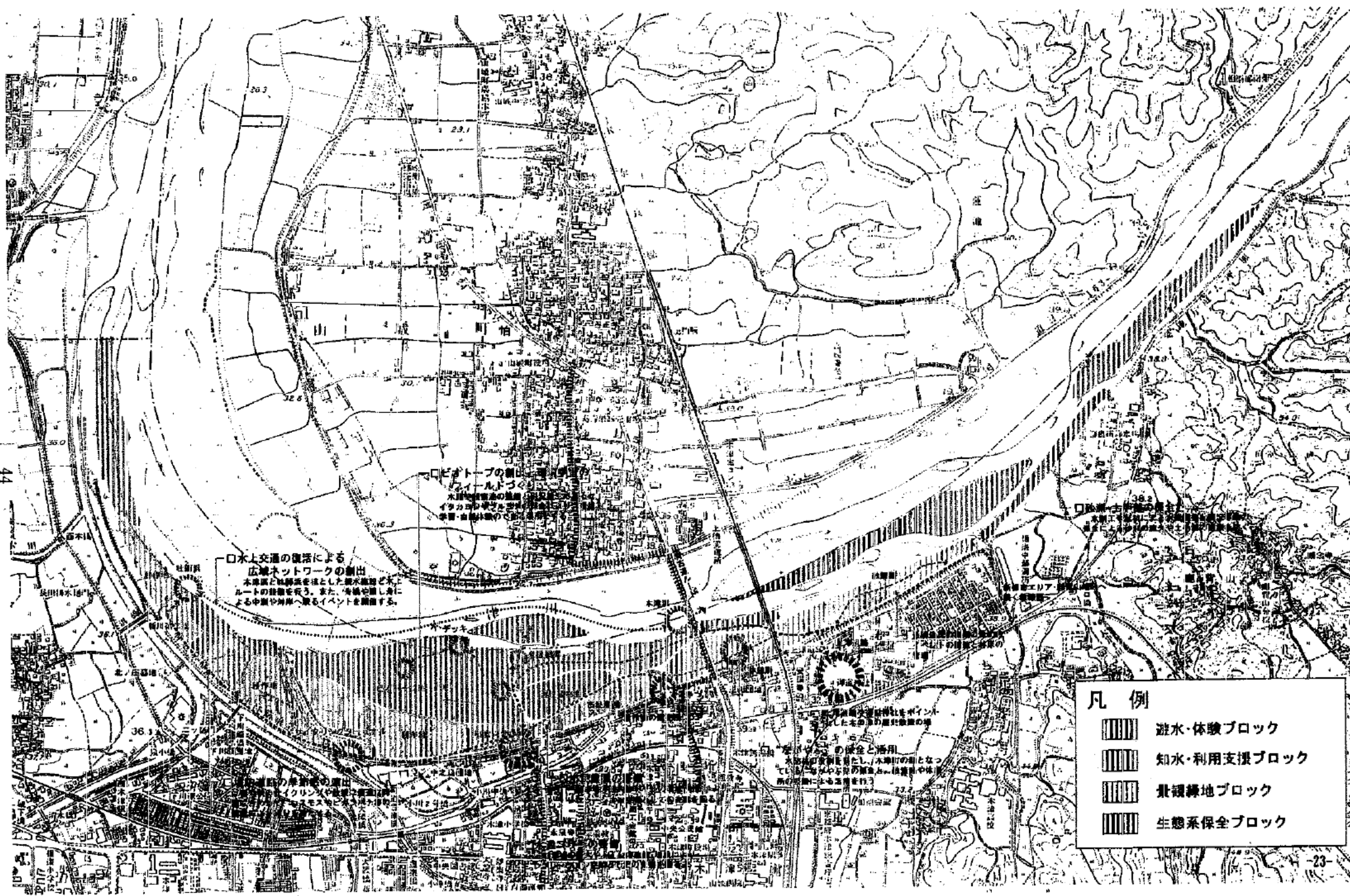
セイタカヨシやモウソウチク林などの現況植生や水辺の保全を行なっていくブロックとする。昆虫や鳥類の生息環境や、砂洲の安定や現地形の維持を支えている重要な緑地と、飲料水等の水源としている清らかな水を持つ川への愛着を生み出すものとする。

4) 河川敷エリアにおける具体的支援方策

ここでは、右のフローで示されるように、河川敷エリアで行なうことができる活動のメニューを取り上げ、支援方策と実現化に向けた法制度との整合性を考えていく。

□具体的支援方策フロー





□水上交通の復活による
広域ネットワークの創出
本流域と他流域を結ぶとした親水施設など、
ルートの特徴を打ち出す。また、地域や個人に
よる中継や対岸へ渡るイベントを開催する。

□ビオトープの創出
フィールドづくり
水辺や緑地の整備
イタドリやオオバコなど
水辺・自然環境の回復

凡例

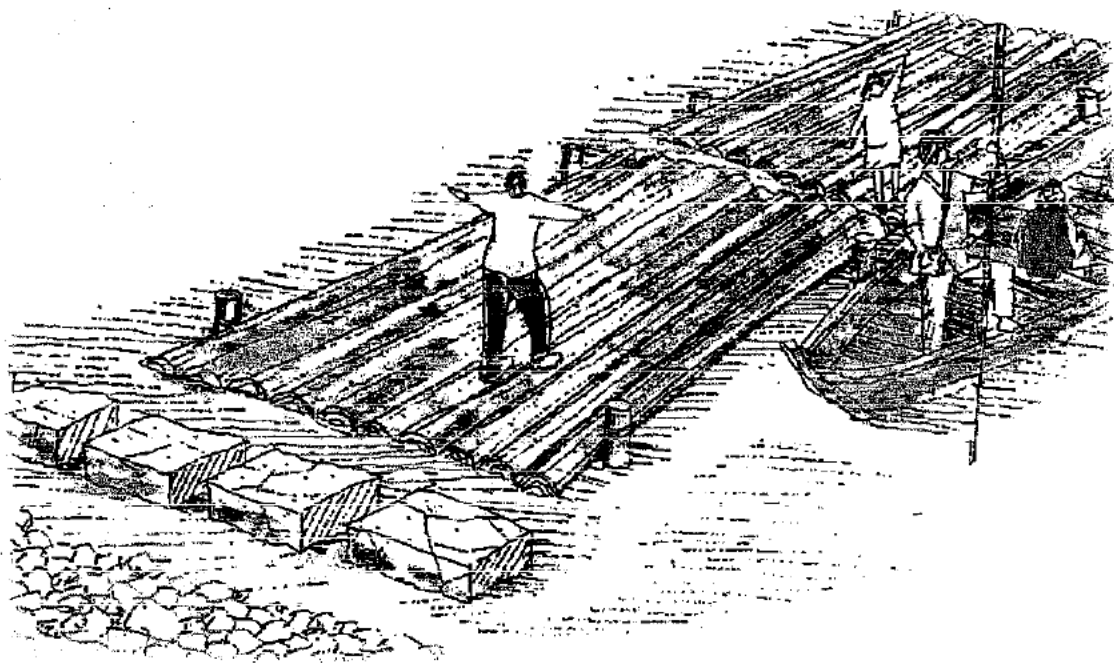
- ▨ 遊水・体験ブロック
- ▨ 知水・利用支援ブロック
- ▨ 景観緑地ブロック
- ▨ 生態系保全ブロック

5) 各ブロックの目的と導入施設

各ブロックの整備の目的と導入施設の内容を示す。

○遊水・体験ブロック

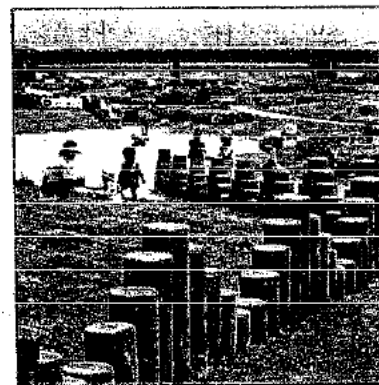
現況の河川空間特有のポテンシャルを生かした整備ならびに支援を行なうブロックとする。船着場や体験学習施設などレクリエーション活動の場や、誰もが水に親しめる水辺づくりを行ない、積極的な利用を図る。



○レクリエーションゾーン…休日にはピクニック客で賑わう美しい河原を守り、楽しんでいくためにソフトの支援を継続して行なっていく。また、より快適に利用するための駐車場やトイレなどの支援施設との連携を図る。

○船着場…イベント時には、昔の風景を思わせる筏を係留させ、渡し舟や川巡りを行なうための船着場とする。また、平時においても飛び石と木杭の配置により、水辺のアメニティを向上させる。

○ボードウォーク…高水敷部に木製のデッキを配し、テラス型のたまり空間とする。



○知水・利用支援ブロック

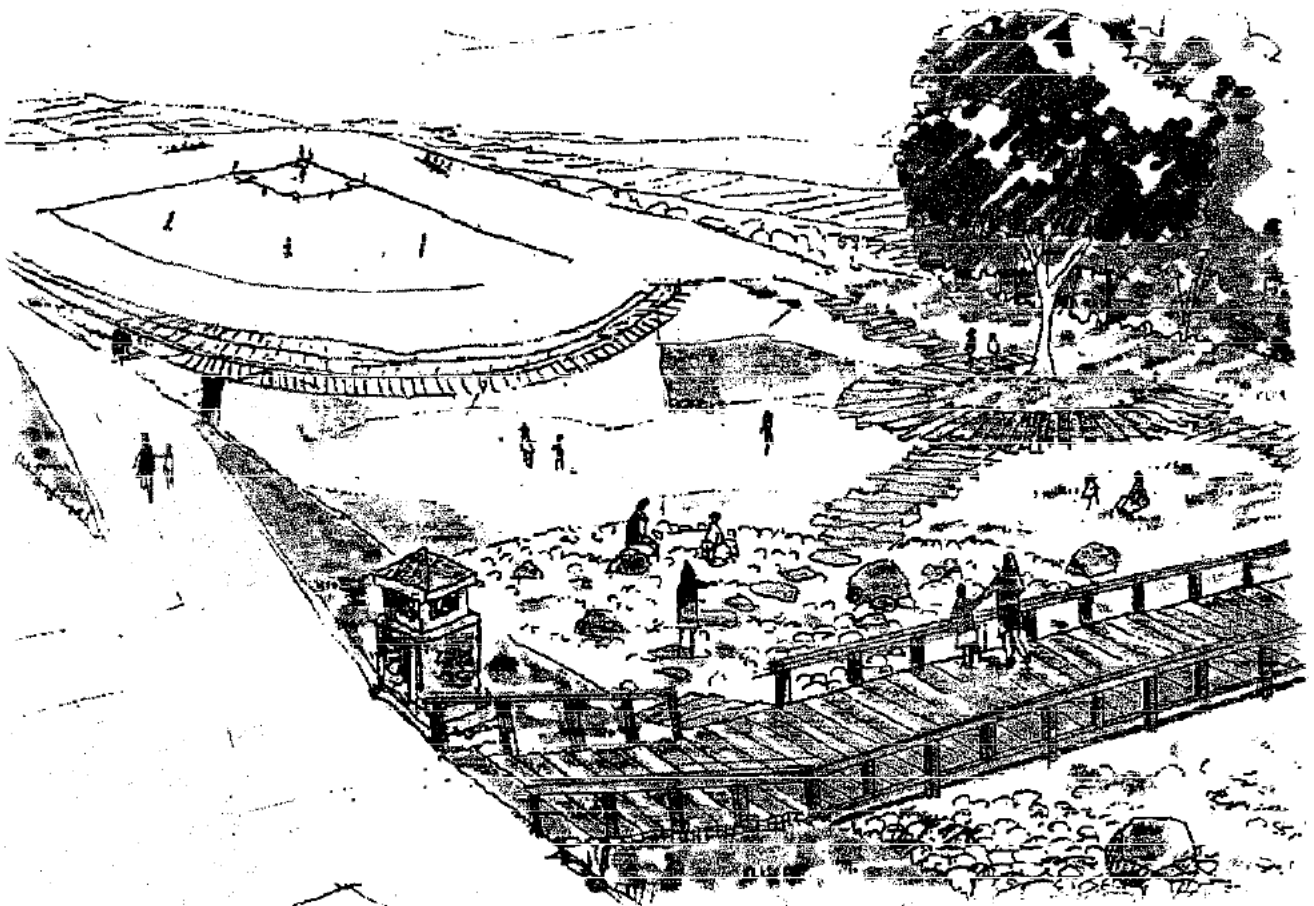
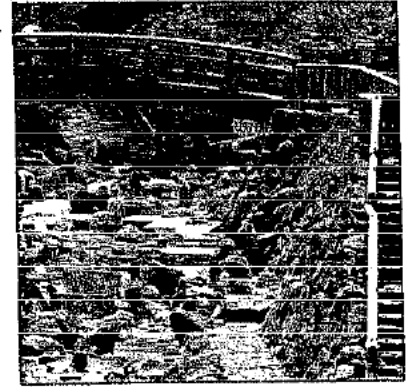
点在する史跡や歴史街道を結びつけることによって木津川の歴史性を知ることができ、かつ利用者が快適にレクリエーションが行なえるのための支援を行なうブロックとする。木津川や周辺の町の歴史を伝える歴史散策の開催や木津川渡し船の再現などのイベントを展開していくと共に、駐車場やトイレ、案内施設などの施設の整備を行なう。

○泉橋広場…現在も橋脚の残る泉橋跡には、旧奈良街道の軸線を象徴するデッキを配置する。休憩やイベントなど多様な活動ができる多目的空間として、隣接する町営グラウンドとの一体的な活用を図る。

○木の津広場…都の外港として多くの材木が陸揚げされ、加工されていた当時の雰囲気演出するための木屋所風の東屋や木製遊具を配置し、近隣の上津遺跡や御霊神社と併せて歴史体験空間とする。

○駐車場…町民グラウンド脇に10台、市民農園横に50台程度の駐車スペースを設ける。

○トイレ…町営グラウンドの堤内地側に公衆トイレを設置する。



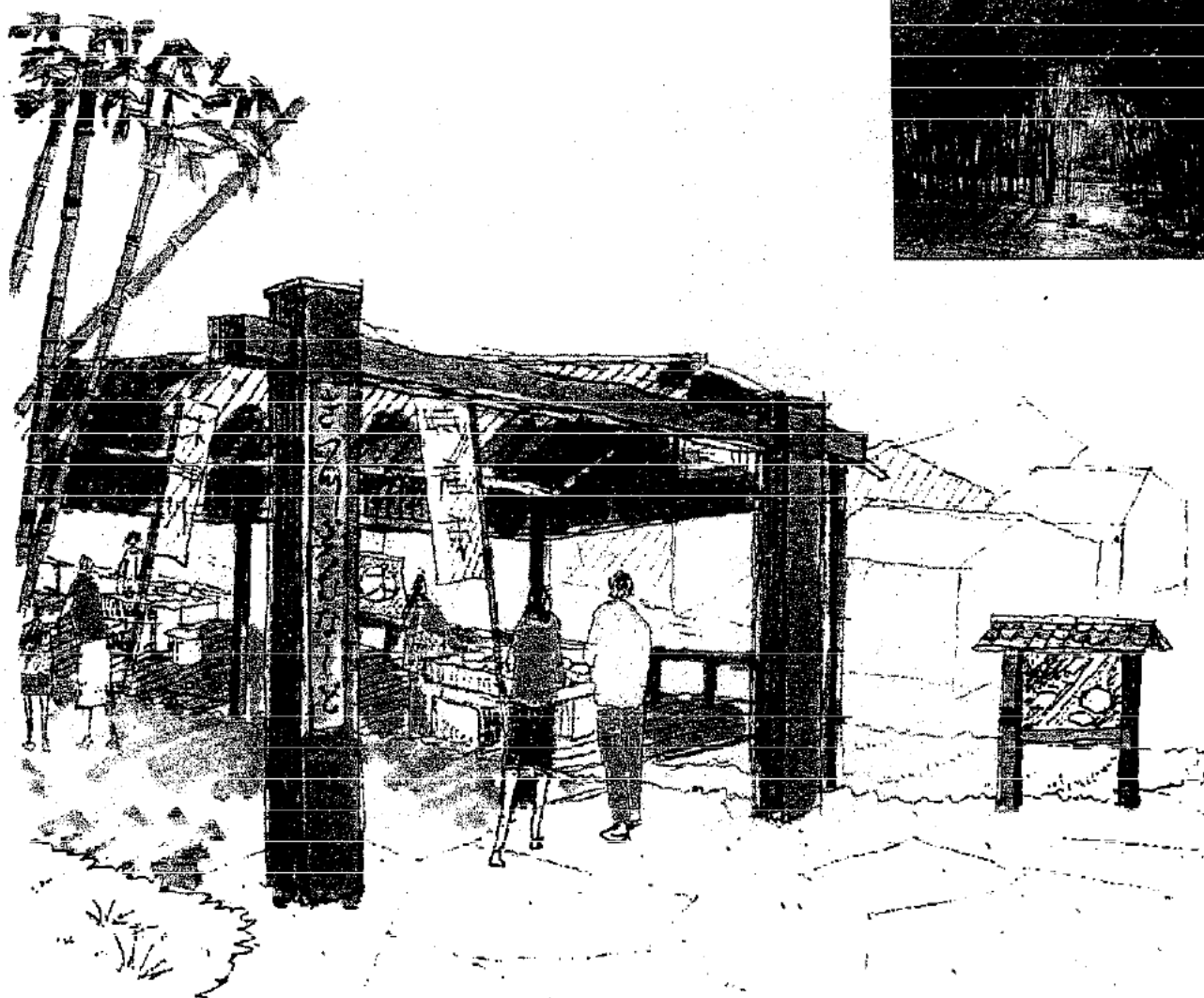
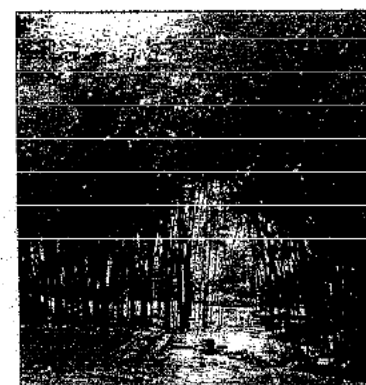
○景観緑地ブロック

現況の耕作地や緑地を活用し、木津川の景観形成を行なっていくブロックとする。耕作地の管理や支援、整備による住民同士の交流や、自転車道や散策道など線的な地形に合わせた動線の中で草花の植栽により木津川の季節感の演出を行なう。

○ながやぶ広場…水防林として機能してきた竹林を利用して、散策道の整備を行なう。その中核的な場所となるこの広場は、休憩スペースや近隣の施設の紹介、イベントの開催を行なう場所とする。

○市民農園…放棄耕作地や民有畑地の貸し出しによる市民農園を開園する。また、不良な農産物やパーベキュー時のゴミを処理する施設を設置し、コンポスト化により農園の土壌への還元を図る。

○歴史プロムナード…街道沿いの船着場としてさまざまなものが陸揚げされていた当時の雰囲気をも今に伝えるプロムナードを整備する。お茶や飲食物のサービスや、付近で取れた農作物の販売を行なう。

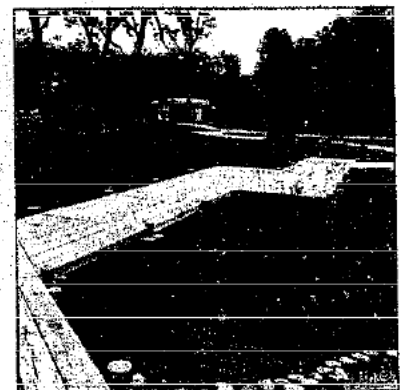
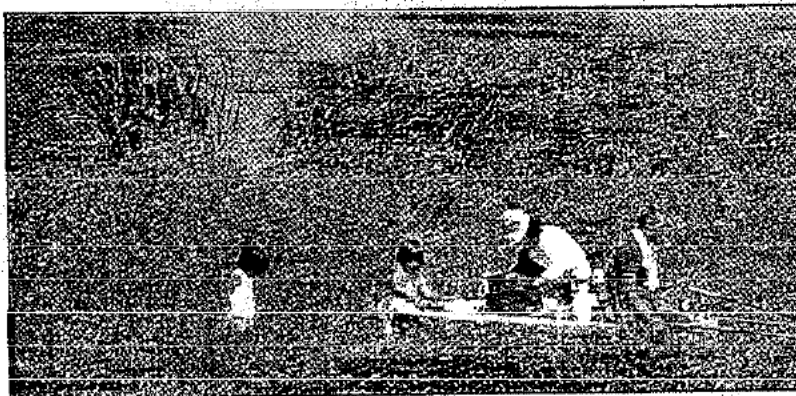
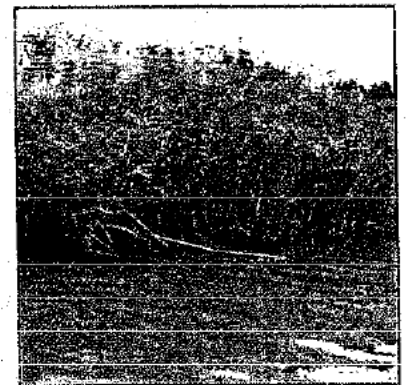
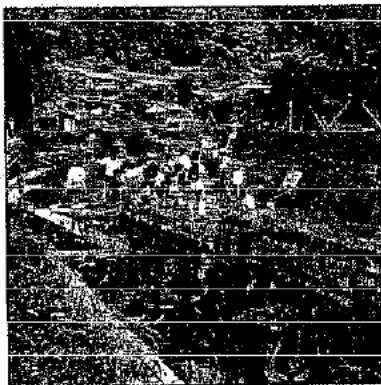
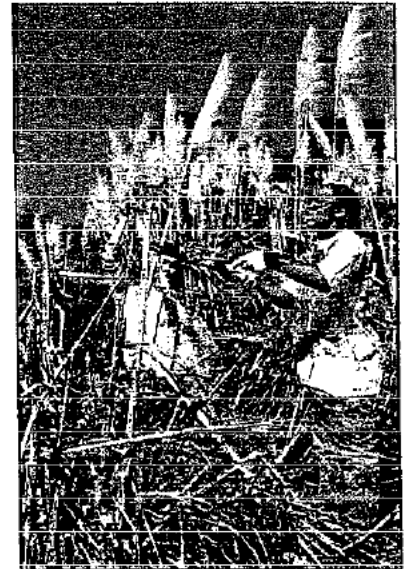


○生態系保全ブロック

セイタカヨシやモウソウチク林などの現況植生や水辺の保全を行なっていくブロックとする。昆虫や鳥類の生息環境、および砂洲の安定や現地形の維持を支えている重要な緑地と、飲料水等の水源としている清らかな水を持つ川への愛着を生み出すものとする。

- 自然生態園…川水の浄化機能や生物の生息場所として重要な緑地空間の保全と、近隣児童の河川環境学習の場の創出を目的として、水路の整備と、木道やデッキの設置を行なう。

- 保全緑地…アシの茂る水際や中洲部など良好な緑地を保持している区域は、サンクチュアリ（聖域）として保全を図る。



平成 14 年 4 月 1 日

淀川水系流域委員会 庶務 御中

枚方市役所 大橋謙一

淀川水系流域委員会への資料提供

本市では、毎年市政モニターによるアンケート調査を実施していますが、平成 13 年度は「淀川」など 3 項目について調査を行ないました。

「淀川」については別紙の通りです。

淀川部会での検討の資料として御活用いただければ幸いです。

なお、設問によっては複数回答になっているものもあることから、回答の合計が 100% を越えているものもあります。

平成13年度 市政モニター概要

1. 調査内容 「図書館について」「市立枚方市民病院について」「淀川について」

2. 調査実施日 アンケート発送日 平成13年7月19日
回収締切日 平成13年7月31日

3. 回答率

	男性	女性	計
モニター数 (人)	118	147	265
回答数 (人)	104	131	235
回答率 (%)	88	89	89

4. 年代別・男女別回答者数

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男性 (人)	9	10	12	13	60	104
女性 (人)	12	43	23	29	24	131
計 (人)	21	53	35	42	84	235

5. 職業別回答者数

職業	人数 (人)	構成比 (%)	職業	人数 (人)	構成比 (%)
会社員	50	21.3	専業主婦	65	27.7
自営業者	15	6.4	学生	2	0.9
公務員	6	2.6	無職	47	20.0
主婦(パート)	37	15.7	その他	13	5.5
			計	235	100

6. 回答者の年齢別内訳

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
人数 (人)	21	53	35	42	84	235
構成比 (%)	8.9	22.6	14.9	17.9	35.7	100

◇ 淀川について

本市の西側を流れる淀川は、古来から人や物資が往来し、その川岸には京街道や枚方宿が整備され、本市は発展してきた。また、川の近くに住んでいる市民は日々の生活の場でもあった。こうした淀川の恩恵の一方で、洪水により浸水などの大きな被害を受けたこともあった。

淀川は、広大な水面と河川敷を有し、水際の植物や鳥、魚類など多様な生物の生育生息の場となっており、身近な自然として親しめる。また、公園やグラウンドとして利用できるレクリエーション空間でもある。そして、現在、市民の飲み水の水源は100%淀川である。

淀川に対する市民の考え方をお聞きして、今後の本市の各種施策や事業の進め方あるいは河川管理者等（国）への意見提出などの参考とするため、市政モニターのみなさんのご意見を伺った。

◆ 淀川への関心度

「関心を持っている」が50.2%と半数であるが、男女別には差があり、男性は64.4%、女性は38.9%となっており、男性がより関心度が高い。

関心のある項目としては男女とも「水質」についての関心が高いほか、「水資源」、「生態系」、「河川敷公園」などの関心が高かったが、若い世代は「河川敷でのイベント」に関心が高いなど、年代により関心度合いにばらつきがあるのが特徴である。

◆ 利用施設や場所

利用したことのある場所としては、「淀川河川公園枚方地区」が男女別、年代に関係なく高い利用率で、全体で48.1%と高い。このほか、「河川敷や堤防の道路」の利用が43.0%と高く、年代が上がるほど利用率が高くなる。また、男性

では「ゴルフ場」の利用も高い。

◆ 行く頻度

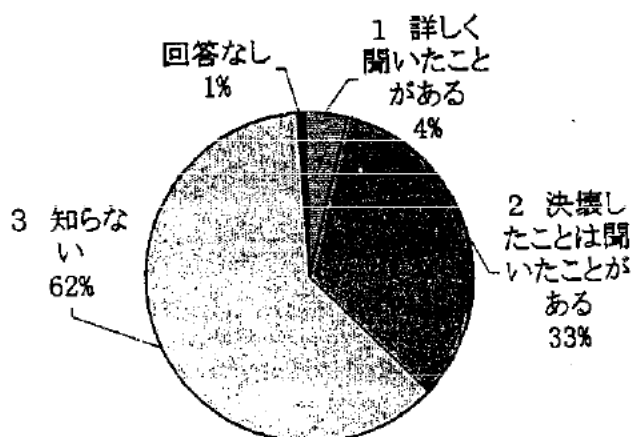
「年間1~2回」が44.7%と半数近くで、次に「月に1~2回」が24.7%である。一方、「ほとんど行かないや行ったことがない」が22.1%いる。その理由としては「自宅から遠い」、「出かけてもすることがない」、などとなっている。特に年代が上がるほど「自宅から遠いために行かない」が多くなる。

◆ 歴史や文化

「花火大会」は88.5%と9割近い人が知っていて、枚方を代表するイベントとして定着している。また、「枚方宿」66.0%、「三十石船」62.6%、「くらわんか舟」79.1%、「鍵屋」69.8%、「京街道」46.4%などが高い率を示している。特徴としては、女性より男性が、また年代が上がるほど高い率を示している一方、20歳代では「京街道」や「三十石船」の回答が低く、知られていない。

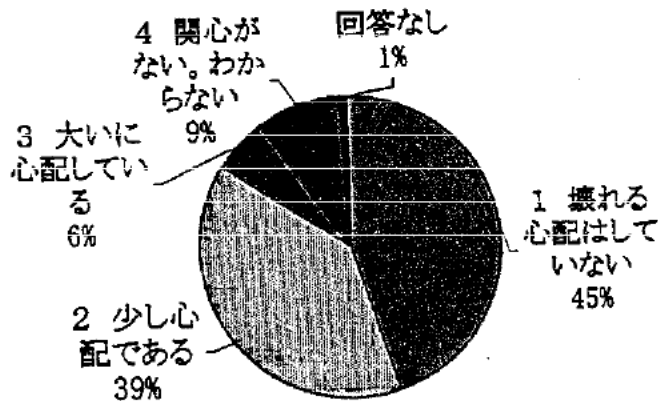
◆ 過去に堤防が決壊し、浸水があったことを知っているか

100年以上前のことということもあり、「詳しく知っている」が4.3%と極めて少なく、「知らない」が6割を越えている。若い世代ほど「知らない」という割合が高いことからこうした出来事が伝承されていないことがわかる。



◆ 堤防決壊に関する心配度合

「心配している」と「心配していない」がおおむね半々である。問5で堤防決壊の出来事を知らないと回答した人でも心配していることがわかる一方、「関心がない」という回答も1割弱あった。年代的な特徴としては、若い世代ほど関心がない割合が多い。



◆ 洪水ハザードマップ（防災マップ）

6割を超える人が配布されたことを知っているが、その半分近くは内容を知らない。また、配布そのものについても約3割の方が知らないことも考え合わせると、引き続き広報に努める必要がある。

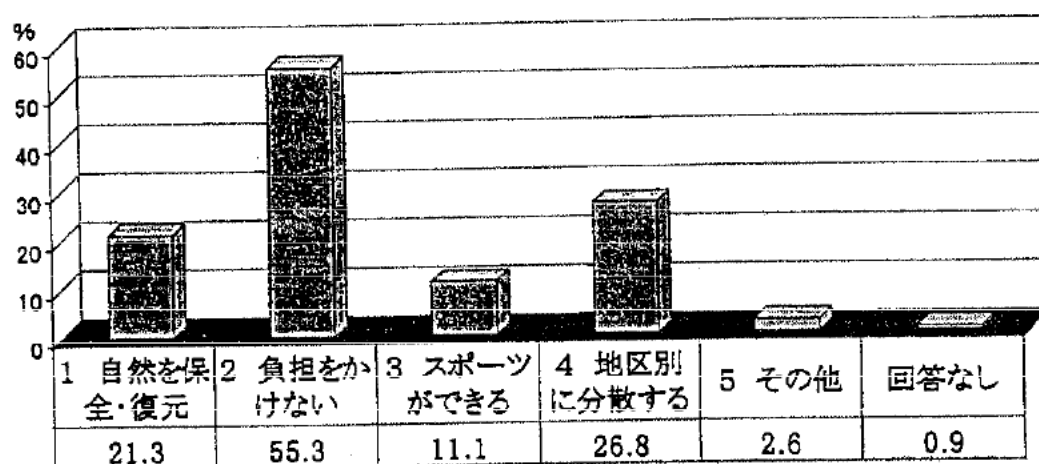
◆ 水道水

「安心して飲んでいる」が15.7%と低く、「生水を飲まないようにしている」が52.3%、「水質などに不安」が30.2%となっている。「生水を飲まない」、「不安だ」とする回答は、男性より女性がいずれも多い。具体的な理由としては「水源の水質」や「トリハロメタン」（注）に対して不安を感じている人が多い。

(注) トリハロメタン=水道水の原水に含まれている有機物質と塩素が反応して
できる。

◆ 河川敷の今後のあり方

「自然に負担をかけない程度の利用が望ましい」が55.3%と過半数を占め、男女別、年代別とも同じような傾向である。「自然を保全・復元し、生物の生息・生育地とする」は21.3%、スポーツやイベントのできる施設や広場を整備」は11.1%、「地区別に分散する」は26.8%である。全体として施設志向より自然志向の回答になっている。



◆ 河川敷に増やすことが望ましいもの

全体に自然志向を示す回答が多く、スポーツ施設を求める回答は男女別、年代別にみても少ない。一方で、「トイレ」や「日陰」など利用の快適性を求める回答は多く、自由意見でも多くの方が指摘している。特に「日陰」を求める回答は57.9%と他に比べて極めて高い。男女別や年代別にみて多い回答としては、男性では「ヨシ原」、「ワンドや河原」が、年代の若い人や女性では「バーベキューのできる場所」や「幼児が遊べる施設」が多い。

◆ ゴルフ場の扱い

「撤廃し、河川公園等にすべき」が約5割を占めているが、「残すべき」も約4割ある。40歳代、50歳代は存続を求める率が多く、それ以外の年代は撤廃を求める率が多く、年代により回答に差がある。

◆ 水上交通としての舟運復活

「観光分野での活用」が36.6%と一番多く、続いて「イベントでの利用」や「防災時の利用」などになっていて、回答が多様であるが何らかの役割を期待している。「舟運復活を望まない」は12.3%である。また、年代によっては期待する利用に差があるのも特徴である。

◆ よりよい淀川のために

「マナーの向上を求める」は80.0%の方が支持されている。男女別、年代別を問わず、圧倒的に多数を占めていて、課題の大きさを現している。「ボランティア活動」や「自然観察教室」などへの参加意欲は年代が上がるほど高くなる。

◆ 情報入手の希望

「身近な施設での情報入手を期待する」が66.4%と多数を占めている。一方、20歳代では「入手したいと思わない」が31.8%となっている。

◆ 淀川についての意見（要旨）

＜川や河川敷の今後のあり方＞

- ◎河川敷と川が分離してしまっているが、水と親しめる川の原形を残す必要がある。
- ◎鳥や虫がすむ「水辺の森」というものがないだろうか。
- ◎コンクリートだけの堤防よりもしっかりした護岸工事をしながらも草の生えた、虫のすむような堤防にし、気楽に水辺に降りていけるようにしてほしい。
- ◎今でも相当自然をこわして人工物を造っているのだから、これ以上は手を加えてほしくない。
- ◎これからの子供たちのために動植物を保全し、水辺の環境学習に利用すべき。
- ◎親子3代が利用できるような場所として自然を残した施設整備をしてほしい。
- ◎スーパー堤防に賛成ですが、あまり自然をこわしたくない。
- ◎自然環境はこわさず、人間と共存するような利用を望む。
- ◎せっかく川が流れているので、子供が川遊びできるようなところがほしい。
- ◎画一的な公園にせず、危険なところだけ手を加えて、自然と共存していくべき。
- ◎子供たちが水辺の自然に触れられる場所をふやし、自然の大切さを教えたい。
- ◎河川敷はこれ以上コンクリートで固めず、自然保護・復元に重点をおくべき。
- ◎整備しすぎない、管理しすぎないような環境保全を望む。
- ◎淀川は枚方に残る自然の中で最大のもの。人工的な侵蝕は極力避けて、自然への負荷が小さく、誰でも参加できるもの（例：遊歩道）を整備すべき。
- ◎河川敷にゴルフ場があるのはおかしい。早急に廃止するべきだ。
- ◎水辺の植物・鳥・魚などの生物が安心してすめる場に。
- ◎利便性にこだわらない河川敷の利用を。駐車場は必要ない。
- ◎スポーツ施設もいいのだが、唯一の自然の楽園として保存・再生に力を注いで。
- ◎基本的には自然に任せた状態で良い。それを利用した観光や憩いの場にする。

＜上流との関係など流域に関係するもの＞

- ◎淀川下流の流域と琵琶湖のある滋賀県が話し合い、協力することが大事。
- ◎降雨後にゴミが多い。上流の京都、滋賀との連携が必要だと思う。
- ◎水源確保のため、琵琶湖周辺山林での植林に資金協力すべき。
- ◎安心して生水が飲めるような水質になるよう、上流の市や町と話し合いを。

＜水質の確保や飲料水等＞

- ◎各家庭での排水の仕方や水の使い方に気をつけてほしい。
- ◎琵琶湖での水質の確保や昔のように葦をふやすことなどに関心がある。
- ◎周辺の市と共同して水質を良くする努力を継続する必要がある。
- ◎小学生のころから水質のことが学習できればいい。
- ◎淀川の汚染が気になり、石鹼洗剤を使用している。
- ◎飲み水の源なので、汚染されないように。有毒物質が完全除去できる浄水設備を。

- ◎淀川本流より市内支流の汚染やゴミの投棄が目につく。
- ◎飲料水の水源として、その水量、水質の確保が極めて重要である。
- ◎飲料水の源である淀川について、マスメディアに呼びかけ関心が持てるように。
- ◎水道水源として水系の水質汚染防止は重要課題。上流域で排水基準が守られているのか。ゴルフ場の農薬散布のチェック体制が必要。住民の生活排水の改善を。
- ◎飲料水の水源として琵琶湖から直接取水するべきだ。
- ◎生活に密着した大切な川なのだから、家庭からの生活排水について考えるべき。

<現在の利用上の支障や施設の改善>

- ◎日陰のできる樹木がたくさんほしい。小さい子供は脱水症状になってしまう。
- ◎河川公園は日陰がなく、木陰がほしい。
- ◎三矢地区ではゴミ箱が少ない。
- ◎トイレは数が少ないし、きれいではない。もう少し改善を。
- ◎バーベキュー場があれば利用したい。そこに野球場などがあれば利用者も増える。
- ◎河川公園は各地区で特色があればおもしろい。各地区にトイレは完備してほしい。
- ◎バーベキューのできる場所を広げてほしい。日陰になる場所がほしい。
- ◎野球やテニスの施設だけでなく、サッカーができる施設もほしい。
- ◎木陰や涼める場所があれば、過ごしやすい。
- ◎犬の散歩用のグラウンドを作り、囲いの中で放すようにしたらいい。
- ◎夏の暑い日は木陰がなく、利用しない。是非、木を増やしてほしい。
- ◎河川公園を日陰のできるレストハウス等の設備を備えた充実した憩いの場に。
- ◎淀川の歴史や川を知る施設の充実を希望する。
- ◎日陰になる場所がない。屋根のある休憩所を作るなどの配慮が必要。
- ◎河川公園枚方地区は陽をさえぎる場所がない。日陰スペースがほしい。
- ◎サイクリングコースのゲートが通過しにくいので、改善してほしい。
- ◎ラグビーの練習ができるグラウンドをぜひ作ってほしい。
- ◎子供が遊べる水辺公園や施設の充実を。仮設ではなくきれいなトイレを。
- ◎堤防を散歩に使うが、木陰もベンチもない。
- ◎ゴルフ場があるために川に立ち入りできない。グラウンドなどに一部開放を。

<川の保全や利用に際してのマナーの問題>

- ◎水質をきれいにすることは難しいが、ゴミをすてなくなればいいと思う。
- ◎皆が利用しやすく美しい川になるよう市民で協力したらいいと思う。
- ◎広場で犬を放すなどもってのほか。
- ◎ゴミや犬の糞は各自の意識を変える必要がある。市の条例で罰金制を。
- ◎大事な宝物の淀川を美しく後世に伝えるためにも公德心の涵養が必要。
- ◎犬の散歩のマナーが悪い人が多い。そういう飼い主の立ち入り禁止看板が必要。
- ◎愛犬家のマナーが悪いので、公園内には犬を入れないこと。
- ◎河川公園枚方地区はすばらしい。いつまでもきれいに使用したい。

<川の活用の提案、イベントや情報提供等>

- ◎枚方は淀川の歴史や文化に関わりがあるので、それが観光スポットになればいい。
- ◎自然を残して観光やイベントに利用してほしい。
- ◎自転車や舟、風を利用した楽しみ方も織りませたい。
- ◎舟運復活は可能になればおもしろい。でも料金は手頃な価格に。
- ◎舟運を復活して水上交通が盛んになれば交通停滞も解消できるかも。
- ◎舟運の経営は大変むずかしいので、赤字を増やすものはやらないで。
- ◎堤防に道路をつくり、交通の便をよくしてほしい。
- ◎車で行けない人のために河川敷へのバスの運行を希望する。
- ◎市民にアピールするイベントや講演などを開催してほしい。
- ◎もっとイベントなどの情報があればいろいろ利用したいと思う。
- ◎枚方で最も親しみやすい川なのだから、もっともっと市民にPRしてほしい。
- ◎河川公園はきれいに整備されてうれしい。イベント情報を知りたい。

淀川について 集計

(単位 %)

質問項目	集計区分	全体		年代別					
		男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	
[問1] 淀川について関心を持っているか									
1	関心を持っている	50.2	64.4	38.9	9.1	26.4	68.4	52.4	69.0
2	普通	36.6	26.9	44.3	45.5	50.9	28.9	33.3	28.6
3	あまり関心がない	11.9	6.7	16.0	36.4	22.6	2.6	11.9	1.2
	回答なし	1.3	1.9	0.8	9.1	-	-	2.4	1.2
[問1-1] 関心を持っていることは何か									
1	洪水や堤防	32.4	33.7	31.2	33.3	26.8	40.5	19.4	35.4
2	濁水などの水資源	44.1	44.2	44.0	9.1	31.7	27.0	47.2	57.3
3	川の水質	66.7	67.4	66.1	50.0	61.0	59.5	69.4	73.2
4	植物や魚等の生物や生態系	46.1	53.7	39.4	25.0	24.4	37.8	63.9	48.8
5	河川敷公園やスポーツ施設	45.6	36.8	44.0	58.3	58.5	54.1	11.1	34.1
6	舟運や水面利用	10.8	10.5	11.0	8.3	2.4	8.1	19.4	13.4
7	歴史や文化	17.6	15.8	19.3	-	7.3	10.8	16.7	30.5
8	河川敷等で行われるイベント	23.5	14.7	31.2	50.0	43.9	35.1	11.1	11.0
	回答なし	2.0	1.1	2.8	8.3	-	-	-	1.2
[問2] 市内の淀川で利用したことがある施設や場所									
1	淀川河川公園 出口地区	13.6	12.5	14.5	4.5	17.0	26.3	14.3	9.5
2	淀川河川公園 伊加賀地区	16.2	16.3	16.0	4.5	18.9	15.8	11.9	17.9
3	淀川河川公園 三矢地区 (枚方大橋下流部)	23.0	17.3	27.5	22.7	32.1	26.3	23.8	17.9
4	淀川河川公園 枚方地区 (枚方大橋上流部)	48.1	51.9	45.0	50.0	49.1	52.6	42.9	45.2
5	磯島グラウンド	6.0	7.7	4.6	-	5.7	2.6	4.8	8.3
6	牧野グラウンド	7.2	8.7	6.1	4.5	1.9	2.6	11.9	10.7
7	牧野パークゴルフ場	15.3	27.9	5.3	-	3.8	7.9	16.7	31.0
8	樟葉バリアックゴルフコース	24.7	40.4	12.2	4.5	13.2	28.9	23.8	36.9
9	サイクリングコース	8.9	9.6	8.4	9.1	5.7	15.8	9.5	7.1
10	河川敷や堤防の道路(舗)	43.0	41.3	44.3	18.2	37.7	31.6	57.1	54.8
11	水辺、川原	26.0	29.8	22.9	13.6	22.6	13.2	31.0	32.1
12	淀川資料館	12.8	18.3	8.4	-	1.9	2.6	19.0	26.2
13	その他	3.4	3.8	3.1	-	3.8	-	7.1	4.8
	回答なし	8.1	3.8	11.5	13.6	13.2	5.3	7.1	2.4

淀川について 集計

(単位 %)

質問項目	集計区分	全体		男女別		年代別				
		男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代以上		
[問3] 枚方市域内の淀川に行く頻度										
1	ほぼ毎日	1.3	1.9	0.8	-	1.9	2.6	-	2.4	
2	週に1~2回	2.1	3.8	0.8	-	1.9	-	2.4	4.8	
3	月に1~2回	24.7	32.7	18.3	18.2	18.9	13.2	23.8	34.5	
4	年に1~2回	44.7	41.3	47.3	40.9	52.8	44.7	42.9	39.3	
5	ほとんど行かない、行ったことがない	22.1	16.3	26.7	31.8	22.6	26.3	26.2	14.3	
	回答なし	5.1	3.8	6.1	9.1	3.8	2.6	2.4	4.8	
[問3-1] 淀川に行かない理由										
1	忙しく、それ以外に関心ごとがある	21.2	17.6	22.9	57.1	8.3	30.0	27.3	8.3	
2	出かけてもすることがない	25.0	23.5	25.7	14.3	41.7	30.0	9.1	25.0	
3	自宅から遠い	42.3	41.2	42.9	-	25.0	20.0	54.5	91.7	
4	どんな施設があるかわからない	13.5	11.8	14.3	-	41.7	20.0	18.2	8.3	
5	道順や駐車場がわからない	13.5	11.8	14.3	28.6	-	30.0	9.1	8.3	
6	川の水面も見えず、水に触れることができない	3.8	5.9	2.9	-	8.3	-	9.1	8.3	
7	その他	9.6	5.9	11.4	-	16.7	-	9.1	8.3	
	回答なし	11.5	5.9	14.3	14.3	-	-	-	-	
[問4] 淀川に関連する本市の歴史や文化で知っていること										
1	文祿堤	14.0	21.2	8.4	-	3.8	5.3	11.9	27.4	
2	京街道	46.4	59.6	35.9	9.1	22.6	44.7	45.2	71.4	
3	枚方宿	66.0	74.0	59.5	40.9	45.3	63.2	66.7	88.1	
4	三十石船	62.6	74.0	53.4	4.5	32.1	55.3	71.4	83.3	
5	くらわんか舟	79.1	85.6	74.0	59.1	60.4	63.2	83.3	94.0	
6	渡し船	38.3	39.4	37.4	18.2	24.5	28.9	40.5	52.4	
7	鍵屋	69.8	76.9	64.1	36.4	49.1	57.9	78.6	90.5	
8	くらわんか花火大会(枚方まつり)	88.5	87.5	89.3	90.9	88.7	86.8	92.9	89.3	
	回答なし	1.7	1.9	1.5	4.5	1.9	2.6	2.4	-	

淀川について 集計

(単位 %)

質問項目	集計区分	男 女 別		年 代 別					
		全 体	男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
[問5] 明治18年の豪雨で淀川堤防が決壊し、浸水したことを知っているか									
1	詳しく聞いたことがある	4.3	5.8	3.1	4.5	-	5.3	2.4	6.0
2	決壊したことは聞いたことがある	33.2	41.3	26.7	13.6	15.1	39.5	35.7	46.4
3	知らない	61.7	51.9	69.5	77.3	84.9	55.3	59.5	47.6
	回答なし	0.9	1.0	0.8	4.5	-	-	2.4	-
[問6] 淀川堤防は明治18年以来決壊していないが、淀川堤防についてどう思うか									
1	壊れる心配はしていない	45.1	50.0	41.2	36.4	34.0	31.6	61.9	47.6
2	少し心配である	39.1	40.4	38.2	18.2	37.7	47.4	28.6	47.6
3	大いに心配している	6.0	4.8	6.9	18.2	7.5	2.6	-	4.8
4	関心がない。わからない	8.9	3.8	13.0	22.7	18.9	10.5	7.1	-
	回答なし	0.9	1.0	0.8	4.5	-	-	2.4	-
[問7] 今年3月、洪水ハザードマップ(懸マップ)を全戸配布したことを知っているか									
1	知っているし、内容も承知している	37.4	37.5	37.4	22.7	28.3	44.7	40.5	38.1
2	知っているが、内容は知らない	28.5	26.9	29.8	22.7	28.3	34.2	31.0	31.0
3	作成したことを知らない	26.0	26.0	26.0	31.8	30.2	21.1	21.4	26.2
4	関心がない。わからない	6.8	7.7	6.1	18.2	11.3	2.6	2.4	4.8
	回答なし	1.3	1.9	0.8	4.5	-	-	2.4	-
[問8] 100%淀川の水である本市の水道水についてどう思うか									
1	安心して飲める	15.7	24.0	9.2	9.1	1.9	10.5	23.8	22.6
2	生水は飲まないようにしている	52.3	48.1	55.7	40.9	60.4	55.3	42.9	51.2
3	水質などについて不安	30.2	25.0	34.4	40.9	34.0	23.7	28.6	27.4
4	わからない	1.7	1.9	1.5	4.5	3.8	-	2.4	-
	回答なし	1.3	1.0	1.5	4.5	-	-	2.4	1.2

淀川について 集計

(単位 %)

質問項目	集計区分	全体		年代別					
		男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	50歳以上	
[問8-1] 水質で不安を感じていることは何か									
1	琵琶湖や淀川等水源の水質	60.3	56.6	62.7	55.6	58.0	66.7	40.0	63.6
2	農業による水の汚染	30.4	30.3	30.5	16.7	22.0	13.3	50.0	37.9
3	トリハロメタン(水道水の原水に含まれている有機物質と塩素が反応してできる)	50.5	50.0	50.8	50.0	58.0	53.3	60.0	40.9
4	鉛管等の水道管の材質	26.3	28.9	24.6	22.2	20.0	40.0	33.3	19.7
5	その他	3.1	2.6	3.4	-	4.0	3.3	6.7	3.0
	回答なし	2.1	1.3	2.5	5.6	-	-	-	-
[問9] 淀川河川敷の今後のあり方として望ましいもの									
1	自然を保全・復元し、生物の生息・生育地とする	21.3	26.0	17.6	9.1	22.6	10.5	19.0	25.0
2	自然への負担をかけない程度で利用	55.3	53.8	56.5	45.5	41.5	39.5	61.9	53.6
3	スポーツやイベントのできる施設や広場を整備	11.1	11.5	10.7	9.1	7.5	15.8	7.1	13.1
4	上記3つを地区別に分散	26.8	25.0	28.2	27.3	34.0	31.6	19.0	21.4
5	その他	2.6	-	4.6	4.5	3.8	-	4.8	-
	回答なし	0.9	1.0	0.8	4.5	-	-	2.4	-
[問10] 河川敷の中で今後増やすことが望ましいもの									
1	ヨシ原	33.2	44.2	24.4	4.5	26.4	31.6	28.6	45.2
2	ワンドや河原	28.1	48.1	12.2	9.1	9.4	21.1	35.7	39.3
3	バーベキューができる場所	23.4	26.9	20.6	9.1	11.3	21.1	21.4	34.5
4	植物観察ができる場所	18.7	19.2	18.3	-	20.8	15.8	14.3	23.8
5	サイクリングやジョギングのコース	20.9	23.1	19.1	13.6	20.8	23.7	14.3	23.8
6	芝生広場	22.6	26.9	19.1	27.3	13.2	18.4	19.0	29.8
7	原っぱ	1.7	1.9	1.5	4.5	-	2.6	2.4	1.2
8	スポーツ施設(野球場)	7.7	8.7	6.9	4.5	1.9	13.2	4.8	9.5
9	河川敷利用者の駐車場	11.9	10.6	13.0	9.1	15.1	15.8	9.5	10.7
10	バーベキューができる場所	20.0	7.7	29.8	31.8	39.6	26.3	9.5	6.0
11	トイレ	37.9	31.7	42.7	45.5	35.8	28.9	52.4	33.3
12	日陰ができる樹木や施設	57.9	50.0	64.1	72.7	45.3	52.6	66.7	53.6
13	幼児が遊べる施設	21.7	11.5	29.8	31.8	45.3	13.2	14.3	10.7
14	その他	0.9	1.0	0.8	-	-	-	2.4	1.2
	回答なし	1.3	1.9	0.8	4.5	-	-	2.4	-

淀川について 集計

(単位 %))

質問項目	集計区分	全 体		年 代 別		年 代 別			
		男	女	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	
[問11] 2箇所あるゴルフ場は将来どうなるのが良いか									
1	撤廃し河川公園等にすべき	51.5	50.0	52.7	54.5	54.7	45.7	40.5	57.1
2	今後も残すべき	39.1	40.4	38.2	31.8	41.5	48.6	45.2	34.5
3	その他	7.7	7.7	7.6	9.1	3.8	5.7	11.9	7.1
	回答なし	1.7	1.9	1.5	4.5	-	-	2.4	1.2
[問12] 舟運復活に向け水上交通として期待するもの									
1	日常的利用(通勤・通学など)	20.0	18.3	21.4	27.3	22.6	15.8	23.8	14.3
2	観光面での利用	36.6	42.3	32.1	22.7	24.5	44.7	38.1	39.3
3	イベントやレクリエーションでの利用	25.1	26.0	24.4	9.1	28.3	15.8	16.7	28.6
4	防災時の利用	25.1	18.3	30.5	22.7	20.8	21.1	28.6	27.4
5	物資輸送の利用	14.0	18.3	10.7	18.2	5.7	15.8	11.9	15.5
6	水辺の環境学習に利用	21.7	21.2	22.1	9.1	18.9	21.1	19.0	27.4
7	舟運復活は望まない	12.3	11.5	13.0	18.2	15.1	10.5	7.1	11.9
	回答なし	2.1	1.0	3.1	4.5	1.9	2.6	2.4	1.2
[問13] よりよい淀川にするために大切なことは									
1	ゴミや犬の糞などマナーの向上を図る	80.0	76.9	82.4	86.4	81.1	65.8	81.0	78.6
2	河川敷の清掃などにボランティア参加する	28.1	30.8	26.0	18.2	17.0	28.9	33.3	31.0
3	自然観察教室などを開き淀川をもっと知る	27.7	26.9	28.2	9.1	20.8	26.3	31.0	34.5
4	淀川の歴史や川を知る施設を充実	12.8	14.4	11.5	4.5	5.7	10.5	23.5	17.9
5	上流や下流の人との交流を進める	10.2	11.5	9.2	-	5.7	7.9	11.9	15.5
	回答なし	0.9	1.0	0.8	4.5	-	-	2.4	-
[問14] 淀川などに関する情報についての希望									
1	積極的に入手したい	17.4	22.1	13.7	9.1	11.3	20.0	7.1	27.4
2	身近な施設で入手できれば	66.4	62.5	69.5	50.0	75.5	68.6	66.7	64.3
3	入手したいと思わない	13.2	11.5	14.5	31.8	9.4	11.4	19.0	8.3
4	その他	3.0	1.9	3.8	4.5	1.9	-	4.8	3.6
	回答なし	1.3	1.9	0.8	4.5	1.9	-	2.4	-